

要件事項	<p>&lt;航空業務&gt;</p> <p>「許可・承認等情報登録（輸出通関）（PAE）」業務等の仕様変更（「航空輸出貨物搬出データ（S14）」への計上対応）</p>
機能概要	<p>&lt;変更前仕様&gt;</p> <p>「許可・承認等情報登録（輸出通関）（PAE）」業務、「許可・承認等情報登録（監視）（PAK）」業務にてマニュアルの輸出許可が登録された貨物情報については、管理資料「航空輸出貨物搬出データ（S14）」の収集対象となっていない。</p>
	<p>&lt;変更後仕様&gt;</p> <p>「許可・承認等情報登録（輸出通関）（PAE）」業務、「許可・承認等情報登録（監視）（PAK）」業務にてマニュアルの輸出許可が登録された貨物情報を、管理資料「航空輸出貨物搬出データ（S14）」の収集対象とするよう変更する。</p>

## 1. 変更内容

「航空輸出貨物搬出データ（S14）」でマニュアル許可の実績を収集するため、PAE業務及びPAK業務にて航空データのマニュアル許可を行った場合に、航空輸出貨物搬出入データを作成するよう変更する。

(1) 航空輸出貨物搬出入データを作成するマニュアル許可の種別は以下のとおりとする。

### ① PAE業務（航空の場合のみ）

- MEC：輸出許可
- MRC：積戻し許可
- CRN：カルネ許可
- 380：380許可
- ULC：ULC許可
- DNG：一括許可
- UBE：別送品輸出許可

### ② PAK業務

- UBE：別送品輸出許可

(2) 航空輸出貨物搬出入データの「種別」欄に設定する値は、「PERM：輸出等許可」とする。

(3) 変更前仕様ではシステム許可後に輸出取止めされた場合（輸出取止再輸入申告、PAE業務による輸出の取止、取消の登録がされた場合）は航空輸出貨物搬出入データの取消レコードを作成していないため、マニュアル許可後に許可の取消しを行った場合においても取消レコードは作成しない。

(4) 「航空輸出貨物搬出データ（S14）」のプログラム変更は発生しない。航空輸出貨物搬出入データにマニュアル許可となったデータが作成されることにより、収集されるようになる。

## 2. 変更対象業務

### <オンライン業務>

- ・「許可・承認等情報登録（輸出通関）（PAE）」業務
- ・「許可・承認等情報登録（監視）（PAK）」業務

### <バッチ業務>

- ・「航空輸出貨物搬出データ（S14）」業務

## 3. 特記事項

オン中リリースのため、変更内容は各業務サーバに対して順次反映される。そのため、リリース時間中にPAE又はPAK業務を実施した場合は、変更内容が反映されていないサーバで処理が実行される可能性があるため留意が必要である。

## 4. リリース予定日／サービス開始予定日

- リリース予定日：平成30年12月20日（木）オン中リリース
- 初回配信日：平成30年12月21日（金）配信分